

# 日豊海岸岩ガキまつり

## 4/29 5月1日から 延岡市でもスタート

夏に旬を迎える日豊海岸の岩ガキをPRする「日豊海岸岩ガキまつり2019」(ひむか日豊海岸観光推進協議会、佐伯市観光協会主催)が5月1日から、延岡市でも始まる。食を通して観光振興を図るイベントで4回目。日向市、門川町では4月から開催中。佐伯市では6月1日からスタートする。いずれも8月31日まで。



27日には同市北浦町の「牡蠣家(かきや)」でお披露目会があり、各自自治体の観光協会関係者や、のべおか若鮎(あゆ)レディの川野遙香さん(20)らが新鮮な岩ガキを試食、まつりをPRした。延岡観光協会の谷平興二代表理事は「岩ガキ前線北上中」というキャッチフレーズの通り、日向・門川で始まり、延岡、佐伯と続いていくイベント

日豊海岸岩ガキまつりをアピールする観光協会関係者ら

27日には同市北浦町の方にもぜひ味わってもらい、今年は2万食の実食を目指したい。来賓の山本一丸副市長は「昨年(1万7398食)以上の実食を期待したい。まずは大型連休で訪れる多くの観光客に食べてもらえれば」と話した。今年の岩ガキまつりに参加。ミネラルを多く含む、大粒で濃厚な味を持つ岩ガキをコース料理やバーベキューなどで提



日豊海岸で育った岩ガキ

供する。メニューは各店舗のオリジナルで価格も異なる。開催期間中は参加店および各市町の観光施設を巡るスタンプラリーも実施。各地の名産グルメセット(1千〜3万円相当)などが抽選で計20人に当たる。まつり参加店、スタンプ設置施設は次の通り。

「まつり参加店」  
▽延岡市 北浦臨海パーク「牡蠣家」、天然ガキ小屋「三洋水産」、道の駅北浦「レストラン海鮮館」、民宿「紺碧」、ふく福味処「国技館」  
▽日向市 いけすの「大漁や」、牡蠣小屋「かさ寧」、はまぐり碁石の里、磯料理旅館「望洋館」、

漁業民宿「磯」、民宿「船待」  
▽門川町 旬鮮蔵  
▽佐伯市 シマンカキシンエイマル、鶴見海望パーク、民宿「旅館」まに丸、道の駅かまえ「レストラン海鳴り亭」、かまえインターパーク海への市海のレストラン「笑魚」  
「スタンプ設置施設」  
▽延岡市 道の駅北浦、北浦臨海パーク観光

案内所、のべおか観光物産ステーション、道の駅北方よつちみる屋、道の駅北川はゆま、須美江家族旅行村  
▽日向市 まちの駅とみたか、馬ヶ背茶屋、道の駅日向